

令和元年度（2019年度）

豊中市文化芸術推進プラン改訂版に基づく  
施策実施状況

令和2年（2020年）11月

豊中市

## 目 次

ページ

I. 豊中市文化芸術推進プラン改訂版に基づく施策実施状況について	1
II. 推進プラン改訂版について —その経緯と展開—	1
III. 推進プログラムに基づく取組みの進捗状況	3
1. 文化芸術活動を担う人材の育成	5
2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進	10
3. 音楽あふれるまちづくりの推進	17
4. 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進	23
5. 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実	28
事業内容（索引）	34

## I. 豊中市文化芸術推進プラン改訂版に基づく施策実施状況について

この施策実施状況は、本市の文化芸術施策の具体的なあり方を示した「豊中市文化芸術推進プラン改訂版」（以下、「推進プラン改訂版」という。）に基づき、平成30年度から令和2年度までに実施した事業の状況把握、進捗管理や評価を行うとともに、今後の事業に反映する・生かすことを目的とした報告書です。

推進プラン改訂版の背景や経緯を踏まえた事業ごとの指標に基づく評価とともに、豊中市文化芸術振興審議会（以下「審議会」という。）からの意見も掲載します。

## II. 推進プラン改訂版について —その経緯と展開—

### 1. 策定の経緯

- 平成18年4月に「人と文化を育む創造性あふれるまち」の実現を目的として豊中市文化芸術振興条例（以下、「文化芸術振興条例」という。）を施行しました。
- 平成20年6月に文化芸術振興条例に基づき、本市における文化芸術振興の方向性を示すため、計画期間を令和2年度までとする「豊中市文化芸術基本方針」（以下、「基本方針」という。）を策定しました。
- 平成24年3月には基本方針に基づく取組みを具体的に推進するため、計画期間を令和2年度までとする「豊中市文化芸術推進プラン」（以下、「推進プラン」という。）を策定しました。
- 平成29年6月に「文化芸術基本法」が施行され、文化芸術の価値の周辺領域への連関等の新たな観点（注1）が示されたこと、また、平成30年度から新たに「第4次豊中市総合計画」がスタートすることから、推進プランの見直しに着手し平成30年3月に推進プラン改訂版を策定しました。

（注1）【文化芸術基本法 第2条 10】文化芸術に関する施策の推進に当たっては、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用することが重要であることに鑑み、文化芸術の固有の意義を尊重しつつ、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携が図られるよう配慮されなければならない。

## **2. 推進プログラム**

- (1) 文化芸術活動を担う人材の育成
- (2) 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進
- (3) 音楽あふれるまちづくりの推進
- (4) 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進
- (5) 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実

## **3. 取組みの展開**

### **(1) 推進体制**

本プランの進捗に際しては、大学、小・中・高等学校等の教育機関や、市民団体などとの協働・連携に努め、庁内組織の横断的な構成による文化行政推進会議等での検討や、審議会における意見などをふまえて、より効果的な展開をめざします。

### **(2) 評価と進行管理**

推進プログラムごとに細分化した取組み項目の具体的な事業に照応する指標を設定して評価を行い、実績の整理と併せて課題を把握します。

### Ⅲ. 推進プログラムに基づく取組みの進捗状況

推進プログラムの内訳と、対応する指標、当該対象事業の構成は、下表のとおり。

推進プログラム		指標	対象事業
1. 文化芸術活動を担う人材の育成 ...5 ページ	(1) 文化芸術を支える人材の充実	【指標1.】 市民ホール指定管理者へのボランティア登録者数	サポートクルー養成講座
		【指標2.】 レジデントアーティストによるアウトリーチ及び各事業の出演回数	とよなかアーツワゴンの活動
	(2) 次代を担う子どもたちを育む	【指標1.】 該当事業の参加者及び来場者数	音楽コンクール(応募者)、こども音楽フェスティバル、こどもクラシックの日
		【指標2.】 該当事業の延べ参加校・園数	ホールでオーケストラ、小学校アウトリーチ事業、サウンドスクール(小・中学校)、サウンドスクール(こども園)、教育美術展、高校生軽音楽フェスティバル
		【指標3.】 該当事業の満足度	音楽コンクール(来場者)、こども音楽フェスティバル、こどもクラシックの日、ホールでオーケストラ、小学校アウトリーチ事業、高校生軽音楽フェスティバル(来場者)
2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進 ...10 ページ	(1) 文化芸術活動への支援	【指標1.】 文化芸術活動報奨金の支給団体・個人の件数	文化芸術活動報奨金制度
		【指標2.】 文化芸術振興助成金の予算に対する交付決定割合	文化芸術振興助成金制度
	(2) 大学等との連携の推進	【指標1.】 大学や市民団体等との連携の事業数	市文化芸術祭、市美術展、豊中まちなかクラシック、大阪大学総合学術博物館企画展、大阪大学連携事業、伝統芸能館まつり、世界の楽器と音楽、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭、音楽コンクール、こども音楽フェスティバル(再掲)、サウンドスクール(小・中学校)、サウンドスクール(こども園)、こどもクラシックの日(再掲)
		【指標2.】 該当事業の満足度	市文化芸術祭、市美術展、豊中まちなかクラシック、世界の楽器と音楽、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭、音楽コンクール(来場者)(再掲)、こども音楽フェスティバル(再掲)、こどもクラシックの日(再掲)
	(3) 企業等との連携の推進	【指標1.】 事業者からの寄附件数	文化芸術振興基金
	(4) 都市間の連携の推進	【指標1.】 連携事業を行っている自治体数	就航都市文化交流事業、豊中まつり
		【指標2.】 該当事業の満足度	セイジ・オザワ松本フェスティバルスクリーンコンサート、豊中まつり

推 進 プ ロ グ ラ ム		指 標	対 象 事 業
3. 音楽あふれるまちづくりの推進 ...17 ページ	(1) 音楽事業の一層の推進	【指標1.】 参加者及び来場者数	音楽コンクール(応募者)(再掲)、こども音楽フェスティバル(再掲)、豊中まちなかクラシック(再掲)、ホールでオーケストラ(再掲)、市文化芸術祭(再掲)、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、セイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサート、邦楽鑑賞会、大阪大学連携事業(再掲)、高校生軽音楽フェスティバル(参加者及び来場者)(再掲)、サウンドスクール(小・中学校/再掲)、サウンドスクール(こども園/再掲)、豊中市民第九演奏会
		【指標2.】 該当事業の満足度	音楽コンクール(来場者)(再掲)、こども音楽フェスティバル(再掲)、豊中まちなかクラシック(再掲)、ホールでオーケストラ、(再掲)、市文化芸術祭(再掲)、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、セイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサート(再掲)、邦楽鑑賞会、高校生軽音楽フェスティバル(来場者)(再掲)、豊中市民第九演奏会
4. 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進 ...23 ページ	(1) 他分野と連携したさまざまな課題への取り組みの推進	【指標1.】 教育や福祉等の分野と連携した社会的包摂や地域活性化等の事業数	きむらとしろうじんじん野点(のだて)、ホールでオーケストラ(再掲)、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、文化芸術振興助成金(再掲)、小学校アウトリーチ事業(再掲)
		【指標2.】 該当事業の満足度	ホールでオーケストラ(再掲)、世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、小学校アウトリーチ事業(再掲)
	(2) 音楽以外の基軸の確立	【指標1.】 音楽以外の文化芸術分野における事業数	市所蔵作品展、市民ギャラリー特別企画展、市文化芸術祭(再掲)、市美術展(再掲)、大阪大学総合学術博物館企画展(再掲)、伝統芸能館まつり(再掲)、きむらとしろうじんじん野点(再掲)、教育美術展(再掲)、
		【指標2.】 該当事業の満足度	市所蔵作品展、市民ギャラリー特別企画展、市文化芸術祭(再掲)、市美術展(再掲)
5. 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実 ...28 ページ	(1) 美術・博物・文化財等の分野における地域資源の活用・発信の充実	【指標1.】 市所蔵美術品を活用した事業の来場者数	市所蔵作品展(再掲)
		【指標2.】 文化財の保護、活用及び啓発	博物資料・文化財などを活用した事業、子ども文化財教室等の講座・学習事業
	(2) 地域の課題に応じた取り組みの推進	【指標1.】 地域の課題に応じた文化芸術分野の事業件数	世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、ホールでオーケストラ(再掲)
		【指標2.】 該当事業の満足度	世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(再掲)、ホールでオーケストラ(再掲)
	(3) 文化芸術活動に係る環境の充実	【指標1.】 市民ホールの設備満足度	市民ホール指定管理者施設利用アンケート

※対象事業の内容については 34 ページ～37 ページ参照

## 1. 文化芸術活動を担う人材の育成

### (1) 文化芸術を支える人材の充実

文化芸術のさらなる振興に向け、文化芸術活動を担う人材の充実を図ります。

#### 指標 1. 市民ホール指定管理者へのボランティア（サポートクルー）登録者数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
100.0%	24 人	24 人	26 人

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
1.サポートクルー養成講座	24 人	24 人	26 人

#### 指標 2. レジデントアーティストによるアウトリーチ及び各事業の出演回数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
108.3%	12 回	13 回	—

※レジデントアーティストのアウトリーチ及び各事業の出演は、令和元年度から開始。

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
2.とよなかアーツワゴンの活動	12 回	13 回	—
	レジデントアーティストによる アウトリーチ及び各事業の出演回数		

#### 【備考】

- サポートクルー養成講座は隔年開講で、平成 28 年度と 30 年度に実施し、登録者が 26 人になりましたが、令和元年度現在は 24 人で、今後増える予定はありません。
- とよなかアーツワゴンはオーディションを実施し、令和元年度は 3 組が、令和 2 年度は 2 期生 2 組が加わり、合計 5 組のアーティストたちがアートマネジメン

トやアウトリーチの技法の研鑽を積みながら、演奏にも出向きます。研修終了後はアーティストバンクに登録して、地域での活動を継続します。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- サポートクルー養成講座により、24人のボランティアが登録していることは評価できますが、さまざまに異なる意志をもって従事する各ボランティアの意向を尊重するとともに、公演本番やゲネプロへの立ち合いを通じた経験等において成長とやりがいを実感できるような養成に配慮していただきたい。
- とよなかアーツワゴンの活動は、音楽を志す人にも有意義な事業だと思います。アーティストバンク登録後には、研修に携わった講師や、アーティストの情報が公開されると、次期応募者の参考になり、また、当該アーティストへの出演依頼もしやすくなると思います。
- とよなかアーツワゴンの研修後の地域での活動のアイデアや方策については、引き続き検討していただきたい。また、音楽以外のアーティストについても積極的に登用してほしいと思います。



## 1. 文化芸術活動を担う人材の育成

### (2) 次代を担う子どもたちを育む

文化芸術を通して、子どもたちの豊かな感性、創造性を育みます。

#### 指標 1. 該当事業の参加者及び来場者数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
39.2%	2,310 人	907 人	1,654 人

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
3.音楽コンクール（応募者）	210 人	217 人	209 人
4.こども音楽フェスティバル	600 人	609 人	中止
5.こどもクラシックの日	1,500 人	81 人	1,445 人

#### 指標 2. 該当事業の延べ参加校・園数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
90.3%	62 校・園	59 校・園	56 校・園

※下表「サウンドスクール（小・中学校）」は除く

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪	14 校	14 校	12 校
7.小学校アウトリーチ事業	新規参加 累計 10 校	新規参加 累計 7 校	新規参加 累計 6 校
8.サウンドスクール（小・中学校）	増加	44 校	43 校
8.サウンドスクール（こども園）	13 園	13 園	13 園
9.教育美術展	18 校	18 校	18 校
10.高校生軽音楽フェスティバル	7 校	7 校	7 校

### 指標 3. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
98.3%	95.0%	93.4%

#### 指標 3 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
3.音楽コンクール（来場者）	95.0%	98.6%
4.こども音楽フェスティバル	95.0%	96.6%
5.こどもクラシックの日	95.0%	—
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪	95.0%	91.5%
7.小学校アウトリーチ事業	95.0%	84.0%
10.高校生軽音楽フェスティバル（来場者）	95.0%	96.5%

#### 【備考】

- こどもクラシックの日は、令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、ホエールトーンオペラのワークショップのみの実施となりました。
- ホールでオーケストラについては、「楽器を演奏してみたい」と答えた生徒が 26%、「オーケストラをもっと聴いてみたい」が 42%と、多くの生徒が音楽に興味を持ってくれました。
- 小学校アウトリーチ事業は、5校で実施。そのうち北条小学校では初めての実施となりました。
- 教育美術展は、全 18 校から 2,391 点もの作品が集まりました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 音楽コンクールは、参加料が低額なので、応募しやすく、今般のように多数の応募を得ながら音楽コンクールが豊中の文化の一つになるとよいと思います。  
(音楽コンクール参加料:高校の部:3,000 円、大学・一般の部:5,000 円)
- 音楽コンクールに関しては、定員 (210 人) を超える応募があったことは評価できますが、一方で、成果披露の場である受賞者記念コンサートの鑑賞者数 (19 ページ参照: 176 人) が低調であることについては、上演方法や集客の工夫などが必要だと感じます。
- こどもクラシックの日について一部中止になったことは残念ですが、引き続き P R と内容の充実に努めてほしいと思います。
- ホールでオーケストラは子どもたちの感性を育むよい取り組みですので、今後も教

育委員会と連携を図りながら、参加校を増やしてほしいと思います。

- サウンドスクールは10年以上も続く事業で、大阪音楽大学の学生等が演奏や子どもたちの指導を行なうという豊中ならではの事業で、子どもたちはもとより、音大生のためにもなるものと思います。
- 小学生から高校生を対象とする大型イベントや、音大生の活躍の場もあることは素晴らしい。
- 次代を担う子どもたちを育む事業は、着実に実行されていると思われます。今後も継続をお願いします。
- 令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が中止や延期になっています。with コロナがいつまで続くかは分かりませんが、感染拡大に留意されつつ、動画配信など新しい媒体も活用しながら、文化芸術に触れる機会を確保していただきたいと願います。

### 【参考事業】

事業名	単位	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
11. サマーブラスフェスティバル	参加校数	18 校	18 校
12. 小学校連合音楽会・中学校音楽研究演奏会	参加校数	13 校	24 校

### 【備考】

- 中学校音楽研究演奏会は台風のため中止となりました。

## 2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進

### (1) 文化芸術活動への支援

市民団体等による文化芸術活動への支援の充実を図ります。

#### 指標 1. 文化芸術活動報奨金の支給団体・個人の件数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
60.0%	20 件	12 件	7 件

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
13.文化芸術活動報奨金制度	20 件	12 件	7 件

#### 指標 2. 文化芸術振興助成金の予算に対する交付決定割合

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
100.0%	100.0%	100.0%	—

※令和元年度より制度がスタート

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (H32 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
14.文化芸術振興助成金制度	100.0%	100.0%	—

#### 【備考】

- 文化芸術振興助成金は予算額 400 万円。26 件の申し込みがあり、うち 12 団体に交付決定を行いました。
- 助成交付者同士の交流を図るため、交流会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 文化芸術活動への報奨金は悪くないと思いますが、活動に直接関係する顕彰の仕

方もあるのではないかと思います。単なるバラマキでは、行政の自己満足につながる可能性もあります。その活動内容に即した顕彰制度を探求することも必要ではないでしょうか。

- 文化芸術振興助成金の支給対象として採択された事業は意義深いものと目されるので、行政としてもPRに努め、市民からも評価されることが大切であると感じます。
- 文化芸術振興助成金制度については、助成金を支給するだけでなく、モニタリングなどで事業成果を確認するとともに、団体等同士につながりがもてるような取組みが必要です。

### 【参考事業】

事業名	単位	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
15.文化芸術振興基金	個人からの寄附件数	35 件	16 件

※事業者からの寄附件数は、14 ページ参照。

## 2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進

### (2) 大学等との連携の推進

引き続き、市内の大学、オーケストラ等と連携を図り、さまざまな分野における文化芸術事業を展開します。

#### 指標 1. 大学や市民団体等との連携の事業数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
86.6%	15 事業	13 事業	13 事業

#### 指標 1 の事業名称

事業名
16.市文化芸術祭
17.市美術展
18.豊中まちなかクラシック
19.大阪大学総合学術博物館企画展
20.大阪大学連携事業
21.伝統芸能館まつり
22.世界の楽器と音楽
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭
3.音楽コンクール
4.こども音楽フェスティバル
8.サウンドスクール（小・中学校）
8.サウンドスクール（こども園）
5.こどもクラシックの日

#### 指標 2. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
98.6%	95.0%	93.7%

## 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
16.市文化芸術祭	95.0%	91.7%
17.市美術展	95.0%	76.8%
18.豊中まちなかクラシック	95.0%	98.5%
22.世界の楽器と音楽	95.0%	100.0%
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭	95.0%	—
3.音楽コンクール（来場者）（再掲）	95.0%	98.6%
4.こども音楽フェスティバル（再掲）	95.0%	96.6%
5.こどもクラシックの日（再掲）	95.0%	—

### 【備考】

- 上記のようなさまざまな市民や大学・団体との協働による事業運営が評価され、平成 27 年度には、大阪府内で初となる「文化芸術創造都市部門」における文化庁長官表彰を受彰しました。
- 世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭は、令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2 月以降開催予定だったものは中止になりました。
- 新規事業として市内在住のアーティストや障害施設と協働してワークショップを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になりました。

### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 大学等との多彩な連携事業の継続を通じて、多くの市民が芸術に触れられることはすばらしい。
- 順調に成果が挙がっていると思います。ぜひ今後も大学等との連携を推進いただき、連携先ならではの取組みがもっと出てくるとよいと思われます。

## 2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進

### (3) 企業等との連携の推進

文化芸術の振興に向け、企業、事業者等との多様な連携を図ります。

#### 指標 1. 事業者からの寄附件数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
0.0%	10 件	0 件	4 件

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
15.文化芸術振興基金	10 件	0 件	4 件
事業者からの寄附件数			

※市民からの寄附件数は、11 ページ参照。

#### 【備考】

- 文化芸術振興基金への寄附はありませんでしたが、豊中まつりでは多くの企業、事業者と連携し、2 日間でおおよそ 16 万人の人が来場しました。
- 令和 2 年度実施予定の子ども向けのアートイベント「ART ROOMS TOYONAKA」では工作教室行うため、アーティストと地元企業を回り、不要になった木材やダンボールなどを集めました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 平成 29 年 9 月の答申において、基金の文化芸術の振興にかかる活用のために言及した報奨金制度や中学生の体験コンサートなどに着実に取り組まれています。今後も人材育成事業等に活用するとともに、基金原資を安定的に継続して獲得し、より有効に活用いただきたいと思います。
- まだ伸びしろはあると思われれます。寄附文化への一般的な理解の醸成も同時に必要かと思えます。
- 事業者からの金銭の寄附を受けることは、大変だと思います。上記の備考にあるよう、イベント等で使用する現物を提供してもらうため、地元企業を訪問することで今後の関係性をつくることは大切です。



## 2. 多様な主体との連携による文化芸術活動の推進

### (4) 都市間の連携の推進

文化芸術の創造性を以て地域課題の解決に取り組む自治体として文化庁が位置付ける「文化芸術創造都市」をはじめ、大阪国際空港就航都市や他の自治体との連携の充実を図り、さまざまな取組みの展開につなげます。

#### 指標 1. 連携事業を行っている自治体数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
88.8%	9 都市	8 都市	8 都市

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
24.就航都市文化交流事業	3 都市	2 都市	2 都市
25.豊中まつり	6 都市	6 都市	6 都市

#### 指標 2. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
97.4%	95.0%	92.6%

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
(24.就航都市文化交流事業)		
28.セイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサート	95.0%	98.8%
25.豊中まつり	95.0%	86.4%

#### 【備考】

○就航都市文化交流事業では、昨年度に引き続き長野県松本市とセイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサートを開催。また、青森県三沢市との協力

で岡三沢神楽の舞を上演しました。

- 豊中まつりには、兄弟都市の沖縄市と、5つの就航都市（福島県須賀川市、福島県玉川村、長野県松本市、島根県隠岐の島町、鹿児島県和泊町）などが参加しました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 豊中市がセイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサートの開催地であることは誇らしく、また、豊中市も連携都市のイベント等への参加で活躍いただきたい。
- 今後、文化芸術創造都市との事業連携にも期待するところです。
- 都市間連携はもう少し目標値を上げてよいのではないのでしょうか。1都市の取り組みがその都市だけで完結するのは経済的にもよくないし、異なる文化を持つ他都市との交流をより推進することが望ましい。今後の進捗管理の参考としていただきたい。

#### 【参考事業】

事業名	単位	R1年度 実績値	H30年度 実績値
26.兄弟都市・沖縄市交流	訪問回数	2回	2回
27.姉妹都市・サンマテオ市交流	交流事業件数	3件	3件

### 3. 音楽あふれるまちづくりの推進

#### (1) 音楽事業の一層の推進

音楽事業の多彩な展開等、音楽あふれるまちづくりをさらに進めます。

#### 指標 1. 参加者及び来場者数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
80.1%	8,730 人	6,995 人	5,981 人

※下表中サウンドスクールは除く

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
3.音楽コンクール (応募者)	210 人	217 人	209 人
4.こども音楽フェスティバル	600 人	609 人	—
18.豊中まちなかクラシック	900 人	1,009 人	859 人
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪	1,900 人	1,861 人	1,656 人
16.市文化芸術祭	1,200 人	1,651 人	1,005 人
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭	700 人	123 人	637 人
28.セイジ・オザワ松本フェスティバル スクリーンコンサート	400 人	176 人	341 人
29.邦楽鑑賞会	120 人	66 人	100 人
20.大阪大学連携事業	300 人	68 人	215 人
10.高校生軽音楽フェスティバル (参加者及び来場者)	1,200 人	629 人	959 人
8.サウンドスクール (小・中学校)	—	—	—
8.サウンドスクール (こども園)	—	—	—
30.豊中市民第九演奏会	1,200 人	705 人	—

#### 指標 2. 該当事業の満足度 (上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ)

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
101.0%	95.0%	96.0%

## 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
3.音楽コンクール（来場者）（再掲）	95.0%	98.6%
4.こども音楽フェスティバル（再掲）	95.0%	96.6%
18.豊中まちなかクラシック（再掲）	95.0%	98.5%
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪（再掲）	95.0%	91.5%
16.市文化芸術祭（再掲）	95.0%	91.7%
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭（再掲）	95.0%	—
28.セイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサート（再掲）	95.0%	98.6%
29.邦楽鑑賞会	95.0%	94.5%
10.高校生軽音楽フェスティバル（来場者）（再掲）	95.0%	96.5%
30.豊中市民第九演奏会	95.0%	98.3%

### 【備考】

- 大阪大学連携事業は会場規模が小さくなったため、来場者が減少しました。
- その他にも、天候などにより来場者が減ったものもあります。

### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 指標達成率向上のためのPR方法が課題となる一方で、上演に最適な会場として特定のホール等が開催場所として決められている事業では、そのホール等の収容人数の制限のために来場者数を増やせないという実態にもさらなる検討が必要かと思えます。
- 音楽あふれるまち豊中を標榜しているわけなので、固定的な会場にのみ限定的に考えるのではなく、音楽についての文化事業などを一層企画することと、もっと市民レベルで日常的な音楽活動を支援する仕組みがあってもよいのではないのでしょうか。

## 【参考事業】

### ■音楽月間事業一覧

事業名	来場者数	実施主体
まちづくりコンサート	60人	人権政策課
秋のうたごえ喫茶いこい	52人	
きたしん夕暮れコンサート	80人	魅力創造課
庄内バル「音バル」	1,706人	
豊中駅前バル「おと♪なか」	5,000人	
10.高校生軽音楽フェスティバル	510人	
ギタスナフェス 2019	829人	
第9回 豊中こども音楽フェスティバル	609人	文化芸術課 学校教育課
第5回 豊中音楽コンクール受賞者記念コンサート	176人	文化芸術課
第62回 ミレニアム・スチューデント・コンサート	577人	
第55回 オペラ公演 ベッリーニ作曲「カプレーティとモンテッキ」	1,158人	
第31回 ザ・コンチェルト・コンサート	510人	
大阪音楽大学大学院 定期演奏会 2019	198人	
第63回 ミレニアム・スチューデント・コンサート	545人	
Daion 吹奏楽フェスティバル 2019～吹奏楽の饗宴～	640人	
阪急宝塚線ミュージック駅伝 MOT! 参加企画 関西学院グリークラブ・宝塚音楽学校・大阪音楽大学 ドリーム コーラス コンサート	608人	
18.豊中まちなかクラシック公演 1 協会にこだまする色彩派と独創的音楽家のしらべ	139人	
18.豊中まちなかクラシック公演 2 二つの楽器の絶妙な掛け合いが織りなす午後のひととき	66人	
18.豊中まちなかクラシック公演 3 古寺に響く時代を超えた音色	82人	
18.豊中まちなかクラシック公演 4 こども音楽会「じごくのそうべえ」	71人	
18.豊中まちなかクラシック公演 5 こども音楽会「じごくのそうべえ」	84人	
18.豊中まちなかクラシック公演 6 新古典主義のルーツをたどるチェロの旅	75人	
18.豊中まちなかクラシック公演 7 新古典主義のルーツをたどるチェロの旅	65人	

18.豊中まちなかクラシック公演 8 緑地に轟く大胆、強烈な異色の光彩	175 人	
18.豊中まちなかクラシック公演 9 異色の 2 色で魅せる松の寺	70 人	
18.豊中まちなかクラシック公演 10 濃密なシューベルトを味わう秋の昼下がり	182 人	
坂口昌優と喜名雅のヴァイオリンとチューバが奏でる 「はじける、うまれる、むすぶ、まちのおと」	台風のため 公演中止	
作曲家・加藤昌則のここから始まるクラシック！2019 くらべる大作曲家編 同級生トリオ（ショパン、シューマン、リスト）	121 人	
姜建華 二胡リサイタル	172 人	
作曲家・加藤昌則のここから始まるクラシック！2019 くらべる大作曲家編 世紀末トリオ （ブルックナー、マーラー、リヒャルト・シュトラウス）	134 人	
センチュリー・リサイタルシリーズ Vol.9 小川和代ヴァイオリンリサイタル	182 人	文化芸術課
第 2 回 豊中市民第九演奏会	705 人	
第 17 回 豊中市文化芸術祭	1,651 人	
邦楽鑑賞会～子どもたちと奏でる三曲演奏会～	66 人	
インドネシア・バリ島の影絵芝居『鬼女となった姫』	105 人	
未来の音楽好き・地元好きを育てるプロジェクト ①蛍池ハロウィンステージ	50 人	
未来の音楽好き・地元好きを育てるプロジェクト ②ギタースナップフェスティバル	829 人	
第 8 回みんなでワイワイさんあいイベント	4,000 人	
シャンソンコンサート ヤスコ・エコール・ドゥ・ラ・シャンソン	400 人	
豊中親子雅楽教室	37 人	
レクチャーコンサート「音楽のアラベスク、文学のアラベスク」 (市助成金対象)	68 人	
①～③暮らしに役立つたごえサロン ④みんなで楽しむコンサート	131 人	コミュニティ 政策課
第 14 回どこボラミュージックカフェ	152 人	
アンサンブル・サビーナコンサート in 千里コラボ	101 人	千里地域 連携センター
第 17 回いきいき長寿フェア	452 人	長寿社会 政策課

薬物乱用防止ソングの配信	—	健康政策課
クラシック「CD 音楽鑑賞会」	50 人	都市計画課
団塊世代の居場所づくり「アコースティックオープンステージ」	70 人	
消防音楽隊ミニコンサート	200 人	消防局予防課
見つけよう！あなたにぴったりの楽器（図書や CD 等の展示）	—	読書振興課
音楽を楽しむ絵本の展示	—	
音楽に関する資料・本の展示	—	
高川図書館レコード展	—	
映画と音楽に関する資料・本の展示	—	
音楽を楽しもう（児童図書の展示）	—	
音楽と仕事（図書の展示）	—	
音楽に関する資料・本の展示 本・CD を中心に	—	中央公民館
大阪音楽大学開放講座 音楽・心の旅	122 人	
豊中市合唱祭	2,000 人	
豊中市青少年吹奏楽団 第 51 回定期演奏会	500 人	蛍池公民館
みんなで気軽に楽しむコンサート	51 人	
ランチタイム・ロビーコンサート	110 人	
千里公民館		
総計	26,726 人	

## ■市民ホール指定管理者 音楽鑑賞事業一覧

事業名	来場者数
ザクセン声楽アンサンブル	357 人
豊中文芸コンサート「沖縄からの風」	1,270 人
ウラディミール&ヴォフカ・アシュケナージ ピアノデュオ	中止
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.10	668 人
センチュリーリサイタルシリーズ Vol.8 村田和幸コントラバスリサイタル	173 人
センチュリー室内楽シリーズ Vol.5,6 トップ奏者による弦楽四重奏（2 夜連続）	325 人
和太鼓×マリンバ GONNA の「夏だ！和太鼓！大作戦」（3 公演）	716 人
ドラゴンクエスト スペシャルコンサート 交響組曲「ドラゴンクエスト」 I・II・III ベストセレクション	1,150 人
ベネッセ英語コンサート 2019 夏 FUN AT THE SUMMER FESTIVAL！（3 公演）	2,839 人
FM COCOLO JAZZ WHEREHOUSE	316 人
にほんのうた Vol.5 ～贈る言葉～（2 公演）	307 人
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.11	674 人
林部智史 CONCERT TOUR2019 秋 希望	1,121 人

地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業 坂口昌優と喜名雅のヴァイオリンとテューバが奏でる 「はじける、うまれる、むすぶ、まちのおと」	中止
姜健華 二胡リサイタル	172 人
財津和夫コンサート 2019 with 姫野達也 ～All Izz Well～	1,274 人
センチュリーリサイタルシリーズ Vol.9 小田和代ヴァイオリンリサイタル	182 人
第 2 回 豊中市民第九演奏会	705 人
ここから始まるクラシック！番外編コンサート 「キラキラくらしっく」	128 人
ここから始まるクラシック！番外編コンサート 「キラキラくらしっく」	128 人
高橋宗久コンサートシリーズ ist 安永徹・市野あゆみと素晴らしき仲間たち	165 人
大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻プロデュース連携事業 「タップ、たっぶり、タップダンス」「0 泊バリ島の旅」	228 人
越境する周縁者たち	91 人
センチュリーリサイタルシリーズ Vol.10 北口大輔チェロリサイタル 3	169 人
南こうせつ with 日本センチュリー交響楽団	1,016 人
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.12	518 人
TRANCE MUSIC FESTIVAL 2020 - the body -	中止
安藤美姫・氷上の名曲コンサート～フィギュアスケートを彩るクラシックの世界～	中止
にほんのうた Vol.6 ～美味しい言葉たち～	中止
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.13	無観客配信
こどもクラシックの日 2020 CATCH THE SOUND !	中止
総計	14,692 人



#### 4. 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

##### (1) 他分野と連携したさまざまな課題への取組みの推進

文化芸術のもつ力を活かし、教育や福祉等の他分野との連携を図りながら、社会包摂、地域活性化等のさまざまな課題への取組みを進めます。

##### 指標 1. 教育や福祉等の分野と連携した社会的包摂や地域活性化等の事業数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
71.4%	7 事業	5 事業	4 事業

##### 指標 1 の事業名称

事業名
31.きむらとしろうじんじん野点 (のだて)
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭
14.文化芸術振興助成金制度
7.小学校アウトリーチ事業

##### 指標 2. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
92.3%	95.0%	87.7%

##### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪ (再掲)	95.0%	91.5%
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭 (再掲)	95.0%	—
7.小学校アウトリーチ事業 (再掲)	95.0%	84.0%

### 【備考】

- 令和元年度からスタートの文化芸術振興助成金は、市内で行われる「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実を図る事業」、「文化芸術の力を活かした地域課題の解決をめざす事業」を支援するものです。
- 新規事業として、市内在住のアーティストや障害施設と協働してワークショップを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止になりました。
- 助成金交付事業の中には、市の南部地域を対象にしたものや、音楽家のためのワークショップハンドブック制作など、社会包摂事業も見られました。

### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 社会的包摂は進めるべきと思いますが、他分野との連携は今後一層検討するべきだと思います。SDGs（持続可能な開発目標）などへの対応も求められている昨今ですので、文化・芸術にできることはもっと多様にあるはずです。大学などとの連携を通じて今後も検討していただければと思います。
- 市民の文化芸術に対する意識を高めるためにも、文化芸術が地域課題の解決に寄与すること、また、その成果がより市民に伝わるとよいと思います。
- 文化芸術の力を活かした社会的包摂や地域課題の解決を図る事業の価値を測る指標の設定は困難ですが、アンケート等での定性的な評価も併せて行っていただき、ニーズの把握につとめていただけたら。
- 定性的な評価については、本節に限らず、推進プログラム全体の課題として、来場者や出演者など当該事業への参加者による満足度等だけではなく、事業自体の質的な評価についても、測定は容易ではありませんが、留意が必要です。

### 【参考事業】

事業名	単位	R1年度 実績値	H30年度 実績値
32.素のままフェスタ（再掲）	参加者及び来場者数	876人	397人
33.高校生ダンスフェスタ	出演者数	中止	484人
	来場者数		961人

## 4. 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

### (2) 音楽以外の基軸の確立

音楽あふれるまちづくりに加えて基軸となる施策の推進に向け取組みを進めます。

#### 指標 1. 音楽以外の文化芸術分野における事業数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
80.0%	10 事業	8 事業	8 事業

#### 指標 1 の事業名称

事業名
34.市所蔵作品展
35.市民ギャラリー特別企画展
16.市文化芸術祭（再掲）
17.市美術展（再掲）
19.大阪大学総合学術博物館企画展（再掲）
21.伝統芸能館まつり（再掲）
31.きむらとしろうじんじん野点（再掲）
9.教育美術展（再掲）

#### 指標 2. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
89.6%	95.0%	85.2%

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
34.市所蔵作品展	95.0%	81.6%
35.市民ギャラリー特別企画展	95.0%	90.9%
16.市文化芸術祭（再掲）	95.0%	91.7%
17.市美術展（再掲）	95.0%	76.8%

### 【備考】

- 新規事業として市内在住のアーティストや障害施設と協働してワークショップを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。
- 市所蔵作品展については、令和元年度は「湯田寛・木村嘉子ふたり展」として、豊中市ゆかりの美術家に焦点を当てながら戦後の現代アートの軌跡をたどるプログラムを実施しました。
- 市民ギャラリー企画展について、令和元年度は「つたえる」ことをテーマにした展示・ワークショップを行いました。

### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 市所蔵作品展や市民ギャラリー企画展では、大学や小学校などと連携して市民とともに実施するという大切な視点での取組みがユニークで、美術分野の展開で今後も取り組んでいただきたいと思います。
- 美術に触れる機会があまりない子どもでも、ワークショップを通じてアートに接近しやすくなるものと思います。
- 音楽以外の文化芸術の確立は急務であり、音楽はいわゆる言葉を持たないので、社会への関与が間接的になりがちです。既述の現代社会との応答には、音楽だけでなく、言葉を使う文化・芸術とのバランスが必要と思われます。

### 【参考事業】

#### ■市民ホール指定管理者 音楽以外の鑑賞事業一覧（市の共催ではないもの）

事業名	来場者数
市川海老蔵 古典への誘い（全2回公演）	2,591人
ノムラとジャレオとサクマの「問題行動ショー」	187人
東京バレエ〈子どものためのバレエ「ドン・キホーテの夢」〉	1,241人
桂米朝一門会	359人
京都造形芸術大学 アートプロデュース学科連携事業 エクスコ   拡張するスコア	139人
劇団四季ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」	1,246人
MBS アナウンサー コトノハものがたりの世界 2020	中止
カヨサトープレゼンツ はなむけ farewell gift	中止
とよキネマ「空飛ぶタイヤ」	368人
とよキネマ「人生フルーツ」	727人
とよキネマ「雨に唄えば」	405人

とよキネマ「シェフ 三ツ星フードトラック始めました」	281 人
とよキネマ「若女将は小学生！」	282 人
とよキネマ「たそがれ清兵衛」	372 人
とよキネマ「万引き家族」	382 人
とよキネマ「僕の帰る場所」	252 人
とよキネマ「34 丁目の奇蹟」	206 人
とよキネマ「日日は好日」	796 人
とよキネマ「おとうと」	370 人
とよキネマ「グリーンブック」	中止
総計	10,204 人

## 5. 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実

### (1) 美術・博物・文化財等の分野における地域資源の活用・発信の充実

市が所蔵する美術品をはじめ、教育分野と連携した博物資料・文化財の企画展等により、地域資源の活用と発信の充実を図ります。

#### 指標 1. 市所蔵美術品を活用した事業の来場者数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
36.1%	5,000 人	1,808 人	4,853 人

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
34.市所蔵作品展	5,000 人	1,808 人	4,853 人

#### 指標 2. 文化財の保護、活用及び啓発

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
106.0%	100 回	106 回	89 回

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
36.博物資料・文化財などを活用した事業	90 回	91 回	81 回
37.子ども文化財教室等の講座・学習事業	10 回	15 回	8 回

#### 【備考】

○令和元年度の市所蔵作品展は台風により 1 日休館しました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

○市所蔵作品展の来場者が大幅に減少していることが気になります。今後も魅力ある企画を期待します。

○成果は挙げられていますが、地域資源をただ活用するというだけでなく、

その地域資源についての深い研究や知識があって初めて現代に再生できると思われます。これもまた、大学などとの連携をうまく活用すべきだと思ひます。○国の方向性としても、文化財の保存ばかりにとどまることのない活用に期待が寄せられています。今後も幅広い活用を工夫いたしたいと思ひます。

**【参考事業】**

事業名	単位	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
38.市所蔵作品の活用点数	活用点数	78 点	95 点
39.登録文化財	件数	累計 40 件	累計 41 件
40.指定文化財	件数	累計 87 件	累計 86 件

## 5. 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実

### (2) 地域の課題に応じた取組みの推進

市内各地域の課題等に応じた文化芸術振興の取組みを進めます。

#### 指標 1. 地域の課題に応じた文化芸術分野の事業件数

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
50.0%	4 事業	2 事業	2 事業

#### 指標 1 の事業名称

事業名
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪

#### 指標 2. 該当事業の満足度（上記事業のうちアンケートをとれる事業のみ）

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)
96.3%	95.0%	91.5%

#### 指標 2 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値
23.世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭（再掲）	95.0%	—
6.豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪（再掲）	95.0%	91.5%

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 地域課題の解決に関わる音楽事業は興味深く、そのノウハウを地域で小規模に活動している事業者も知ることができるとよいと思います。
- 総合計画のリーディングプロジェクトに位置付けられる市南部での事業展開をはじめ、地域の課題に応じた取組みの推進に期待します。



○豊中の地域課題が何か、明確にして取り組むべきかと思われます。市南部が課題化されているのは理解できますが、どうなればよいのか、単に開発型の成果が求められているのではないはずです。内容の検討も合わせて行うとか、その段階から取組み化するなどの工夫が必要かと思ひます。

## 5. 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実

### (3) 文化芸術活動に係る環境の充実

文化施設の設備更新等の文化芸術活動に係る環境の充実を図ります。

#### 指標 1. 市民ホールの設備満足度

達成率	目標値 (R2 年度)	実績値 (R1 年度)	実績値 (H30 年度)
100.2%	80.0%	80.2%	77.5%

#### 指標 1 の事業名称

事業名	目標値 (R2 年度)	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値
市民ホール指定管理者施設利用アンケート	80.0%	80.2%	77.5%

#### 【備考】

- アンケートのうち、ホール内設備の項目について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」のうち、「満足」と「やや満足」の回答の集計の比率。文化芸術センターが 82.0%、ローズ文化ホールが 78.4%で、平均値を実績値としています。
- 令和元年度は安心安全の観点から、文化芸術センター小ホールに手すりを設置しました。

#### 【文化芸術振興審議会の意見】

- 令和元年度は文化芸術センター小ホールの座席に手すりを設置されたとのこと。全ての方が安心して施設を利用できるように改修していくことは大切ですね。
- 限られた予算の中で、計画どおりに改修していくことは難しいと思いますが、安心・安全の部分は確実に行っていただきたいと思います。

**【参考事業】****各施設の利用状況等**

施設名	来場者数		利用率		実施主体
	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値	R1 年度 実績値	H30 年度 実績値	
文化芸術センター	478,794 人	484,907 人	87.5%	90.3%	市民ホール 指定管理者
ローズ文化ホール	38,258 人	45,898 人	78.7%	79.8%	市民ホール 指定管理者
伝統芸能館	10,054 人	10,466 人	81.7%	85.3%	文化芸術課
市民ギャラリー	21,585 人	26,098 人	93.6%	98.0%	文化芸術課

## 事業内容（掲載順）

<b>1 サポートクルー養成講座（市民ホール指定管理者）</b>	<b>P5</b>
フロントスタッフとして活躍するボランティアを養成する講座を開催。講座終了後には自主事業でチケットもぎりや会場案内などを行っています。	
<b>2 とよなかアーツワゴンの活動（市民ホール指定管理者）</b>	<b>P5</b>
公募アーティストが、アートマネジメントやアウトリーチなど2年間の研修を受け、その後、アーティストバンクに登録して地域活動を行う人材育成制度。	
<b>3 音楽コンクール（文化芸術課）</b>	<b>P7.8.12.13.17.18</b>
次代を担う人材の発掘と育成をめざして大阪音楽大学と協力して実施。受賞者は記念コンサートにも出演します。	
<b>4 こども音楽フェスティバル（文化芸術課・学校教育課）</b>	<b>P7.8.12.13.17.18</b>
大阪音楽大学との共催事業で、市内で活躍する中学・高校生の吹奏楽部が出演するなど、子どもたちが主役の演奏会。	
<b>5 こどもクラシックの日（市民ホール指定管理者）</b>	<b>P7.12.13</b>
市民ホール全館を使用した事業で、演奏体験や作曲体験など、子どもたちが楽しみながら音楽に触れることができます。	
<b>6 豊中市中学生舞台芸術体験事業 ホールでオーケストラ♪(文化芸術課)</b>	<b>P7.8.17.18.23.30</b>
私立を含む市内すべての中学校を対象とし、ホールでの本物のオーケストラ鑑賞の体験によって豊かな感性・創造性を育む事業。	
<b>7 小学校アウトリーチ事業（市民ホール指定管理者）</b>	<b>P7.8.23</b>
プロのアーティストが直接学校に出向き、子どもたちが文化芸術への関心を高められるよう、生演奏の披露や参加型ワークショップなどを行う事業。	
<b>8 サウンドスクール(学校教育課・こども事業課)</b>	<b>P7.12.17</b>
子どもたちが音楽のすばらしさに触れる機会を充実させるとともに、豊かな人間性を育むことを目的に、大阪音楽大学との連携により実施。同大学の学生等が演奏や指導を行います。	
<b>9 教育美術展（学校教育課）</b>	<b>P7.25</b>
全市立中学校が参加する事業で、学びの成果を発表することを目的に、生徒たちが美術の授業や部活動等で制作した美術作品等を展示します。	
<b>10 高校生軽音楽フェスティバル（魅力創造課）</b>	<b>P7.8.17.18.19</b>
服部緑地野外音楽堂で、市内の高校軽音楽部が参加する一大イベント。成果の発表の場になるとともに、高校生たちのコミュニティ形成の場となっています。	
<b>11 サマープラスフェスティバル（学校教育課）</b>	<b>P9</b>
サウンドスクール事業で大阪音楽大学より指導支援を受けた市立中学校吹奏楽部が、成果を発表する演奏会。	
<b>12 小学校連合音楽会・中学校音楽研究演奏会（学校教育課）</b>	<b>P9</b>
児童・生徒らが合唱や器楽合奏、吹奏楽等の演奏を行うとともに、相互に鑑賞し、音楽と触れ合う事業。	

<b>13 文化芸術活動報奨金制度（文化芸術課）</b>	<b>P10</b>
市民の自主的な文化芸術活動を顕彰することで一層の文化芸術振興を図ることを目的に、全国大会等に参加するなど顕著な成果を収めた個人や団体に報奨金を支給する制度。	
<b>14 文化芸術振興助成金制度（文化芸術課）</b>	<b>P10.23</b>
市内で行われる文化芸術事業を支援するため、子どもが文化芸術に親しむ機会の充実を図る事業や、文化芸術の力を活かして地域課題の解決をめざす事業に対して助成を行います。	
<b>15 文化芸術振興基金（文化芸術課）</b>	<b>P11.14</b>
継続的かつ安定的に、文化芸術の振興に向けた取組を推進するために平成30年1月に設置。広く寄附を募るとともに、人材育成や地域課題の解決に資する事業に活用します。	
<b>16 市文化芸術祭（文化芸術課）</b>	<b>P12.13.17.18.25</b>
文化芸術活動の発表や鑑賞機会の充実を図るとともに、参加者同士の交流を深めるため、市文化芸術連盟との共催で開催。	
<b>17 市美術展（文化芸術課）</b>	<b>P12.13.25.26</b>
市美術協会と実行委員会を組織して開催。美術作品を公募し、制作の励みとなる審査を通過した優れた作品の展示を通じて、芸術作品の創造と鑑賞の機会を創出します。	
<b>18.豊中まちなかクラシック（文化芸術課）</b>	<b>P12.13.17.18.19.20</b>
日本センチュリー交響楽団との共催により、市内の寺院や教会などの歴史的建造物を会場に、多彩なアンサンブルをまちなかで楽しむクラシックコンサート。	
<b>19 大阪大学総合学術博物館企画展（文化芸術課）</b>	<b>P12.25</b>
大阪大学総合学術博物館との共催事業で、毎年、ロボットや科学、美術などテーマを変えながら、展示やシンポジウム、ワークショップなどを行っています。	
<b>20 大阪大学連携事業（文化芸術課）</b>	<b>P12.17</b>
大阪大学、大阪音楽大学と協力し、それぞれの得意分野を活かした企画。過去には「月」や「からだ」をテーマに、演奏家が感じた音を届けるコンサートなどを実施しました。	
<b>21 伝統芸能館まつり（文化芸術課）</b>	<b>P12.25</b>
郷土芸能や和太鼓、日本舞踊など、伝統芸能館を拠点に活動する 10 団体が多彩な演目を披露。身近に伝統芸能に触れることができる機会を創出します。	
<b>22 世界の楽器と音楽（文化芸術課）</b>	<b>P12.13</b>
大阪音楽大学との連携による、日本の伝統楽器や世界の楽器の演奏と解説。箏や三味線の他、インドの古典音楽・シタール演奏など、毎年異なる楽器が楽しめます。	
<b>23 世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭（文化芸術課）</b>	<b>P12.13.17.18.23.30</b>
日本センチュリー交響楽団、大阪音楽大学、しょうない REK との連携事業。音楽ワークショップを重ねた後、音楽祭では皆で制作した作品の演奏を披露します。	
<b>24 就航都市文化交流事業（空港課・文化芸術課）</b>	<b>P15</b>
大阪国際空港と就航路線でつながっている空港の所在都市との文化交流事業。	
<b>25 豊中まつり（文化芸術課）</b>	<b>P15</b>
豊島公園を会場に、人と文化がふれあうまつりをテーマに、市民がつくる市民のまつり。毎年約 15 万人もの人が訪れ、1,000 人以上のボランティアがまつりを盛り立てます。	

<b>26 兄弟都市・沖縄市交流(魅力創造課)</b>	<b>P16</b>
昭和 49 年 11 月に兄弟都市となり、その後、豊中まつりをはじめ、沖縄市で行われる音楽イベントや産業まつりなどで交流を図っています。	
<b>27 姉妹都市・サンマテオ市交流 (魅力創造課)</b>	<b>P16</b>
昭和 38 年に姉妹都市提携を結び、以降、市が主催する英語弁論大会の上位入賞者を派遣するなど、交流を続けています。	
<b>28 セイジ・オザワ松本フェスティバル・スクリーンコンサート(文化芸術課)</b>	<b>P15.17.18</b>
世界的指揮者・小澤征爾さんが総監督を務める音楽フェスティバルの生中継コンサート。開催地は、長野県松本市と交流のある都市だけで、府内では豊中市のみで開催。	
<b>29 邦楽鑑賞会 (文化芸術課)</b>	<b>P17.18</b>
広く市民に邦楽の素晴らしさに触れてもらうことを目的に開催するもので、地域の小学校とも連携し、子どもたちが箏演奏を披露することもあります。	
<b>30 豊中市民第九演奏会 (文化芸術課・市民ホール指定管理者)</b>	<b>P17.18</b>
指定管理者が市との共催で実施。市民合唱団が、大阪音楽大学教員のソリストとともに日本センチュリー交響楽団と共演。	
<b>31 きむらとしろうじんじん野点 (のだて) (魅力創造課)</b>	<b>P23.25</b>
美術家・きむらとしろうじんじんさんが、リヤカーに陶芸道具一式と、抹茶セット一式を積み、まちのさまざまな場所で参加者が茶碗を制作する陶芸屋台。自分で焼いた茶碗で野点を楽しむことができます。	
<b>32 素のままフェスタ (障害福祉課)</b>	<b>P24</b>
障害者の社会参加の領域を広げ、深めるため、障害のある人たちの表現活動をサポートする事業で、和太鼓やダンス等が披露されます。	
<b>33 高校生ダンスフェスタ (青年の家いぶき)</b>	<b>P24</b>
出演のみならず、高校生たちが企画や運営なども行う事業。制作過程で関わり合う中で、自身の成長につながります。	
<b>34 市所蔵作品展 (文化芸術課)</b>	<b>P25.28</b>
市の所蔵作品を活用して、展示やワークショップを行う事業。	
<b>35 市民ギャラリー特別企画展 (文化芸術課)</b>	<b>P25</b>
さまざまなテーマで、絵画や写真等の作品展示やワークショップを行ないます。	
<b>36 博物資料・文化財などを活用した事業 (社会教育課)</b>	<b>P28</b>
博物資料・文化財の展示をはじめ、市内の各学校や施設と連携して実施する出前講座や、史跡散策、原田城跡・旧羽室家住宅の公開などを行っています。	
<b>37 子ども文化財教室等の講座・学習事業 (社会教育課)</b>	<b>P28</b>
子ども文化財教室には、市内で出土した旧石器時代から江戸時代までの資料約 150 点を展示しており、各種講座や学習事業等も開催しています。	
<b>38 市所蔵作品の活用点数 (文化芸術課)</b>	<b>P29</b>
市所蔵作品展の他、他事業での活用、市の施設での展示等を行い、有効活用を図っています。	

<b>39 登録文化財（社会教育課）</b>	<b>P29</b>
大阪大学の共通教育本館・待兼山修学館（待兼山町）、旧羽室家住宅（曾根西町）、奥野家住宅（中桜塚）などが登録されています。	
<b>40 指定文化財（社会教育課）</b>	<b>P29</b>
国指定の原田神社本殿、府指定の旧新田小学校校舎、市指定の伊藤若冲筆「山水図」等があります。	